

ファーストステージで培いたい力

基礎・基本の習得　－基礎学力の徹底－

魂を育てる	知性を磨く	実行力を養う
① お祈り ・沈黙のうちに、神様の前で安心して話をする事。 ・主の祈り、聖母マリアへの祈り、食前食後の祈り、奉獻の祈りなどを心をこめて祈ること。 ・朝夕、おりにふれ祈る習慣がついていること。 ② 神様 ・神様に大事にされて生きていると知っていること。 ・神様が自分の中や身近な家族や友達の中にも生きていらっしやると知っていること。 ・イエス様を生きている方として知っていること。 ・目に見えないものにも、心を向けることができること。 ・善悪の判断に従って行動しようと努力すること。 ③ 聖書 ・イエス様のご生涯と教えの大事な部分を知っていること。 ・旧約聖書の救いの歴史にふれていること。 ④ 聖母マリア ・イエス様とみんなのお母様だと知っていること。 ・感ずべき御母(聖心だけのマリア様…白ゆり・糸つむぎ・聖書)のメッセージを理解すること。 ⑤ 聖人 ・聖マグダレナ・ソフィア・バラの願いを知ること。 ・聖フィリピン・デュシェーンの祈りと信仰にふれること。	① 学習習慣 ・よく聞き、よく考え、ねばり強く学習すること。 ・主体的あるいは他と協力して積極的に学ぼうとすること。 ・学年に応じた事典・辞典や地図・図鑑を使いこなし、意欲的に視野を広げられること。 ・学年に応じた家庭学習の時間を習慣化すること。 ② 読書習慣 ・学年に応じた図書を幅広く読めること。 ・進んで読書に取り組むことができること。 ③ 沈黙、集中力 ・学年に応じた時間を決めて沈黙し、集中して考えられること。 ④ 思考力 ・順序立てて相手に伝わるように説明できること。 ・理由を明確にし、自分の考えを筋道立てて組み立てること。 ⑤ 読解力 ・主語・述語を正しく捉えて、内容を読み取れること。 ・文章全体から内容の中心を把握して読めること。 ⑥ 漢字力・言葉の力 ・学年の配当漢字が、全て読め、おおむね書けること。 ・1年生から国語辞書を、3年生で漢字辞書も加えて使用することで語彙を幅広く増やして活用できること。 ⑦ 作文力・表現力 ・学年に応じた作文(主語、述語、形容語、段落、起承転結)が書けること。 ・資料を使い、言葉を選んで自分の考えが発表できること。 ・日記を通して、文章を書き慣れること。 ⑧ 計算力 ・学年に応じた問題を一定の時間内で95%以上できること。 ⑨ 観察力 ・五感を使って、物事を細かく見たり、感じたりすること。 ⑩ 基礎英語力 ・よく見て聞いて、英語で言われていることを分かろうとする力を付けること。 ・きれいな英語が話せるように、反復練習に粘り強く取り組む力を付けること。 ⑪ 体力・身体機能の操作力 ・学校へ喜んで通い、学業に取り組む体力・気力をつけること。 ・進んで体を動かす楽しさを知ること。 ⑫ 創造的な表現力 ・造形・音楽・身体的表現を楽しむこと。	① 基本的生活習慣 ・挨拶…自分から、「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉が言えること。 ・言葉遣い…時・場所・相手に応じた適切な言葉が言えること。 ・身のまわりの整理整頓が自分でできること。 ・相手の目を見て、話を聞いたり、話したりすること。 ・健康や安全に気を付けて生活すること。 ② 謙虚・質素 ・謙虚・質素の意味を理解し生活に表せること。 ③ 奉仕の心 ・人のために自分の力を惜しみなく使うこと。 ・人が喜ぶことを進んで行い、優しさ・思いやりを持ち、人に尽くすこと。 ④ 感謝の心 ・命を大切にすること。 ・自分を支えてくれる人や家族、友達、まわりの人を大切にすること。 ・自然やものを大切にすること。 ⑤ 国際性 ・広い視野をもち、世界や日々のニュースに目を向けること。 ・人や社会に関心をもち、自分に何ができるかを考えること。 ⑥ 判断力 ・きまりを守ること…まわりの人を思いやる心で、進んできまりを守ること。 ・自分でよく考えて行動できること。失敗から多くのことを学べること。 ⑦ 実践力 ・行動が一致していること。 ・誠実な態度…自分のやるべきことを着実にやり遂げること。 ・丁寧に最後まで、粘り強くやり通すこと。 ⑧ 対人力 ・相手の気持ちを少しで考えられること。 ・自分のことを自分の意志で相手に伝えられること。 ・人の良いところに目を向けること。 ⑨ 内省力 ・静かに、自分の行いをふり返ること。 ・友達と、正直に意見を分かち合うこと。
〈初等科の特色がある具体的な活動例〉 ○ハイチデー、みこころの祝日、学年のつどい、(ふり返り・分かち合い)、4年生での校外学習、1～3年縦割り遠足、聖フィリピン・デュシェーンの祝日、宗教行事に向けてのプラクティス等 〈大切にしている創立者の言葉や目標〉 ○「優しさを思いやりを人に尽くすことを」「聖心は1つの大きな家庭」「大切な物は目に見えない」「ひとりぼっちをつくらない」「イエス様とともに進む子ども」「光の子になろう」「高きをめざす」「おしみない心」「いつも喜んで」「私をお使いください」「お荷物をお持ちします」「お先にどうぞ」「Big You, small i」「はい、いたします」「体の主」「声をかけよう手をさしのべよう」「心をこめて最後まで」「笑顔の花を咲かせよう」等		

国語	ファーストステージ 目標 言語を正しく豊かに用い、理解と思考を深め、自己表現する力を養う。
----	--

学年	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	我が国の言語文化に関する事項	言葉の特徴や使い方に関する事項	漢字に関する事項	書写に関する事項	聖心の特色
4年	〔話す〕話の中心が明確になるように、構成や内容に気を付けながら、筋道立てて話す。言葉の抑揚、間の取り方などを工夫する。 〔聞く〕重要な語句を落とさないよう記録しながら聞き、話し手が伝えたいことの中心を捉える。 〔話し合う〕クラスで司会や提案などの役割を意識しながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめる。	目的を意識して伝えたい内容を明確にし、段落相互の関係に注意して文章構成を考えて書く。集めた材料を比較・分類して、挙げ方を工夫する。(新聞作りなど) 感じたことや想像したことを詩にして書く。 〔情報〕考えとそれを支える理由や事例の関係について理解する。必要な語句の書き留め方、比較や分類の仕方を理解する。	〔説明的文章〕段落相互の関係を考えながら要約し、筆者の考えを読み取る。 〔文学的文章〕場面の移り変わりと結びつけ、登場人物の心情や状況の変化を読み取る。 〔読書〕事実に基づいて書かれた本を読む。同じ作家の作品を読み比べる。【新美南吉】 〔音読〕文章全体の構成や内容を意識しながら音読する。	易しい文語調の短歌の音読や暗唱を通して情景を思い浮かべたり、言葉の響きやリズムを感じ取ったりすることで親む。 慣用句、故事成語の意味を知り、使う。	〔文や文章〕省略された主語を補い、文を理解する。接続語の役割(順接・逆接・並列・添加・選択・説明・転換)、段落の役割について理解する。強調の効果に気付く。漢字仮名交じり文のよさを理解する。 〔語彙〕様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにする。 季節の言葉:地域行事・伝統行事	新出漢字202字の読み・書きを習得する。 同音異義語・同訓異字語を理解する。 漢字の組み立てや熟語の意味を理解する。 都道府県の漢字を書く。	〈毛筆〉点画の書き方への理解を深める。文字の組み立てを理解し、形を整えて書く。季節の言葉を題材にして書く。 〈硬筆〉字間や、仮名・漢字の大きさ、配列に注意して書く。	〔作文〕自分の成長を振り返り、自分の思いや考えを豊かに表現する。作文を読み合い、推敲してよりよい文章を書く。(学年のつどい、作文発表会、読書感想文、校内誌「ゆずり葉」への掲載、日記) ＊書き言葉と話し言葉／漢字と仮名／常体と敬体の使い分け 〔読書〕時間割上に設定された読書の時間に、本に親しむ習慣を培い、幅広いジャンルに興味関心を持つ。読書の記録をつける。 〔手紙〕さまざまな学習活動の折に、季節の挨拶や感謝の気持ちを添えて書く。〔言葉遣い〕場に応じた言葉遣いを意識する。 〔書写〕文字を美しく速く書く。 〔辞典〕語彙を豊かにし、文章の読みの基礎を培うために、1年より国語辞典、3年より漢字辞典も加えて活用する。 〔新聞〕記事の内容を理解し、要約をしたり、自分の考えを書いたりする。
3年	〔話す〕理由や事例などを挙げながら、筋道立てて話す。言葉の強弱、間の取り方などを工夫する。 〔聞く〕質問を交え、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を明確にして聞く。 〔話し合う〕班で役割を決めて話し合い、共通点や相違点に着目して、意見をまとめる。	相手を意識して、伝えたいことをはっきりさせ、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくって書く。 伝えたいことに合う事例を選んで書く。 〔情報〕全体と中心の関係について理解する。引用の仕方や出典の示し方を理解して使う。	〔説明的文章〕中心となる語や文をとらえて要点をまとめ、段落相互の関係に着目して読み取る。 〔文学的文章〕登場人物の設定をふまえ、行動や気持ちなどについて、叙述を基に読み取る。 〔読書〕民話や科学的な読みものなど、幅広く読書に親む。 〔音読〕場面の様子や人物の気持ちの変容を捉え、表現豊かに音読する。文章全体の大筋を捉え、中心となる語や文を意識して音読する。	俳句の、音読や暗唱を通して情景を思い浮かべ、リズムに親む。 ことわざ、故事成語の意味を知り、親む。	〔文や文章〕主語や述語との関係、修飾語と被修飾語の関係、指示語について理解する。文末の違いによる意味の違いを理解する。 〔語彙〕様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにする。 季節の言葉:暮らし	新出漢字200字の読み・書きを習得する。 部首の種類と意味を理解する。漢字にはいろいろな意味があることを捉え、辞書を適切に使う。おうとする。 音訓の由来を理解する。	〈毛筆〉正しく筆を持つ。文字の組み立てを理解し、形を整えて書く。点画の書き方への理解を深め、筆圧に注意して書く。 〈硬筆〉漢字・仮名の大きさ、配列に注意して書く。	＊読みを深めるための学習概念 以下の概念を12年間で繰り返し学習することでより深く読める手立てとする。
2年	〔話す〕伝えたいことが聞く人に分かるように、事柄の順序を考えて話す。伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫する。 〔聞く〕話し手が知らせたい大事なことを落とさないように集中して聞く。その上で、大事なことを考えて質問する。 〔話し合う〕二人、またはグループで話題に沿って考えを出し合い、話し合う。	自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って書く。(おもちゃの作り方の説明) 必要な事柄を集めて、内容のまとまりが分かるように書く。 見たことや感じたことを詩にして書く。 まとまりに分けて、話を書く。 〔情報〕時系列または重要度から順序を考える。	〔説明的文章〕時間的な順序や事柄の順序などを考えて重要な語や文を見つけ、内容の大体を読み取る。 〔文学的文章〕場面ごとの様子に着目して登場人物の行動と心情を読み取る。 〔読書〕昔話や神話・伝承を読み広げる。あらすじをまとめる。 〔音読〕登場人物の行動や感情を想像しながら表現豊かに音読する。内容や出来事を意識しながら、順序に気を付けて音読する。	昔話や神話・伝承などに関心を持ち、自分で読んで楽しむ。 易しい短歌・俳句・漢文・名文に親む。 ことわざ、慣用句に慣れ親む。	〔文や文章〕文の中における主語・述語との関係を理解し、文の型(～なんだ。～どなんだ。～どうする。)を使い分ける。 〔語彙〕類義語・対義語、様子を表す語句(擬声語・擬態語・形容詞・比喻表現)を増やし、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにする。 季節の言葉:身近な動植物	新出漢字160字の読み・書きを習得する。 習った漢字を文の中で正しく使う。色々な言葉の読み方も習得する。	〈硬筆〉姿勢や筆記具の持ち方を正しくして、筆順に従い、字形に注意しながら丁寧に書く。必要に応じた速度で丁寧な文字を書けるようにする。	3、4年 〔 <u>文学</u> 〕設定・心情・情景・人物の変容・語り手・視点・心内語・前文なし・ <u>色彩語</u> ・ファンタジー 〔 <u>説明文</u> 〕見出し・要点・要約・主張・事例・対比・文章構成(序論・本論・結論)・指示語・接続語 〔 <u>詩</u> 〕置法・体言止め・リフレイン・擬人法
1年	〔話す〕姿勢や口形、発声や発音、声の大きさや速さなどに注意して話す。丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話す。 〔聞く〕話の内容に関心をもち、理解しながら聞く。 〔話し合う〕互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぎながら二人で話し合う。	語と語や文と文との続き方に注意しながらまとまりが分かるように書く。経験したことや想像したことなどを含めて書く。 〔情報〕経験したことや想像したことなどから共通、相違などを見出す。	〔説明的文章〕問いと答えを捉えて、書かれている内容を比較しながら正しく読み取る。 〔文学的文章〕表現の工夫に着目しながら登場人物の行動を中心に想像を広げて読み取る。 〔読書〕季節やテーマに沿った読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして、いろいろな本に親む。 〔音読〕言葉のまとまりや響きなどに気を付けて音読する。	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞いて親む。 しりとりにカルタ、早口言葉、回文などの言葉遊びを通して、言葉の豊かに気付く。	〔文や文章〕文の中における主語・述語に使い慣れる。平仮名・片仮名、促音・長音・拗音・撥音を含む語を習得する。音節と文字との関係や、アクセントによる語の意味の違いなどに気付く。助詞(は・へ・を)を文の中で正しく使う。句読点を適切に打つ。 〔語彙〕身近なことを表す語句の量を増やし、言葉には意味による語句のまとまり(上位語・下位語)があることを知り、語彙を豊かにする。	新出漢字80字の読み・書きを習得する。 漢字の成り立ちを理解する。	〈硬筆〉姿勢や筆記具の持ち方を正しくして、字形に注意しながら丁寧に書く。点画の長短や方向、接し方や交わり方などに注意して、筆順に従って文字を正しく書く。	1、2年 〔 <u>文学</u> 〕登場人物・中心人物・対人物・出来事場面・あらすじ・会話文・地の文・ <u>比喩</u> ・作者・訳者 〔 <u>説明文</u> 〕組み立て・問いと答え・段落(形式段落・意味段落)・三部構成(はじめ・中・終わり)・比べる・筆者 〔 <u>詩</u> 〕連・擬態語・擬声語 〔 <u>言葉</u> 〕主語・述語・句読点 など

社 会	ファーストステージ 目標 社会的な知識の定着を図るとともに、 体験活動、 問題解決的な学習を通して社会への関心を育てる。
-----	---

学年	地理的環境と人々の生活	歴史と人々の生活	現代社会の仕組みや働きと人々の生活	聖心の特徴
4年	〔わたしたちの東京都〕東京都全体の地形や産業などの概要と、そこに見られる人々の生活の様子について、その特色やよさを具体的に考えることができる。 〔道府県の様子を調べよう〕関心がある東京以外の道府県について調べ、発表することにより、その様子について気づく。 〔東京からの発信〕学習してきたことを東京から世界に発信するという想定で、文章やイラストでまとめることができる。	〔郷土の伝統・文化と先人たち・後藤新平、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の生涯〕後藤新平の生涯を通して、地域の発展につくした先人の働きや苦心を考える。 渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の生涯をネットなどで調べる。	〔住みよい暮らしをつくる〕日常生活にとって欠かすことができない水の供給とごみの処理について、そのシステムを理解するとともに、環境に目を向ける必要性について考える。 〔新聞で遊ぼう〕新聞に触れ、新聞紙面から新聞を構成している要素に注目し、多様な情報が得られることに気づく。 〔自然災害からくらしを守る〕地震、風水害などの災害から守る仕組みを理解するとともにどのように行動するか考える。	・私立小学校ならではの地域学習を展開する。・タブレットＰＣで調べ学習を行う。新聞記事から東京の実状を話題にする。・社会科見学（埋め立てごみ処分場、水再生センター）・多様な地図を活用しての地図指導の徹底。・地図帳の指導を効率化するために、「東京のすがた」を早い段階で学習する。・渋沢栄一の生涯を学習し、２０２４年から紙幣に掲載される渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎をネットなどで調べる。・新聞マイスター（新聞写真アルバム、見出し集合、イラストはおたすけ係、グラフは語る、数字クイズ、地図コレクション、４コマ漫画は社会を見る目、広告探検隊）・学習のまとめとして「東京からの発信」を行う。・私立小学校社会科研究会編集『地図はともだち改定新版』で地図に関心をもつ。・地図のマイスター（東京の市区町村、都道府県、県庁所在地すべて。国名６０以上、首都４０以上を目指す。）・私立小学校社会科研究会著『これだけは身につけよう！社会科の基礎・活用』『地図はともだち』で基礎・活用を身に付ける。
3年	〔地図で探検〕地図帳の使い方に慣れるとともに各種の地図に触れ、国内や外国の白地図を活用し、地図で各地を探検する力を付ける。 〔学校や学校の周りの様子（１）〕学校や学校の周りの様子を観察・調査し、白地図にまとめるなどして、様子や土地の使い方に興味をもつ。 〔学校や学校の周りの様子（２）〕地図を見ながら学校の周りを歩き、学校の周りの様子や土地の使い方など地域の特色をとらえるとともに、地域の特色について調べる方法を身に付ける。また、地図記号の意味を理解し、主な地図記号を覚える。 〔港区を紹介します〕学院がある港区の土地の様子や使われ方などを調べて、興味をもつ。また、社会科見学の港区めぐりに向けて理解を深め、見学の計画を立て、港区の白地図等に見学したことをまとめる。	〔市の様子の移り変わり〕お話を聞いたり洗濯板を使つての体験をしたりして、昔の人々のくらしを知るとともに、自分で一つ道具を選び調べる活動を通して、先人の知恵に関心をもつ。 〔聖心女子学院の歴史〕聖心女子学院がおよそ１１０年、聖心会がおよそ２２０年の歴史を経て今に続いていることを理解し、多くの人の力で現在の聖心があることに気付く。総合的な学習としても学ぶ。	〔働く人とわたしたちのくらし〕近くのお店、スーパーマーケット、商店街などの販売の工夫を知るとともに、売られているものから他地域とのつながりを考える。 〔くらしを守る〕家事や交通事故からどのようにしたら身を守ることができるかを考える。 〔港区郷土資料館見学〕港区の歴史に関心をもち、郷土がどのように発展してきたかを考える。	・私立小学校ならではの地域学習を展開する。・〔昔の人々のくらし〕〔聖心女子学院の歴史〕では、学院関係者であるゲストティーチャーのお話を伺う。学院の歴史を学ぶことにより初等科生としての自覚を高める。・学院の周辺、家の周辺、港区のフィールドワークを行う。・港区と自分が住んでいる地域やでかけた地域と比べる習慣をつける。・社会科見学(港区めぐり、東京シティビュー、水上バス、児童による案内)・港区郷土資料館の見学・調べた内容を白地図に記入したりポスターなどにしたりして、プレゼンテーションを行う。 〔くらしを守る〕では、各自の通学事情を踏まえ交通事故から身を守ることを具体的に考え実行する。・私立小学校社会科研究会編集『地図はともだち』で地図に関心をもつ。・私立小学校社会科研究会著『これだけは身につけよう！社会科の基礎・活用』『地図はともだち』で基礎・活用を身に付ける。

生 活	ファーストステージ 目標 学院内外の豊富な自然環境や社会環境を活用し、観察・体験・表現活動を通して自然や人とのかかわりを深め、自分自身や自分の生活に気付く力をつける。
-----	--

学年	身近な人々や社会とのかかわり方	身近な自然とのかかわり	活動・体験・表現	聖心の特色
2年	〔パンをつくろう〕 パンづくりやパン工場見学を通して、物をつくることの意味を考える。 〔はたらく人々〕 近所のお店をたずね、働いている方々の工夫などを調べる。 〔みんなののりもの〕 運転手の仕事を調べたり都バス営業所を見学したりして、働く人々の安全への工夫に気づくとともに、公共の乗り物でのマナーや身の安全について考える。	〔春を見つけよう〕 学院や自然教育園などで春の自然を観察し、動植物に親しみをもち、冬と春の変化に気付く。 〔野菜を育てよう〕 畑づくりをしたり、野菜の苗を植えたりして、元気な野菜を育てていこうとする意欲をもつことができる。 〔野菜の取り入れをしよう〕 みんなで育ててきた野菜を収穫し、その喜びを味わう。 〔夏を見つけよう〕 学院や自然教育園などで夏の自然を観察し、動植物に親しみをもち、春と夏の変化に気付く。 〔秋を見つけよう〕 学院や自然教育園などで秋の自然を観察し、動植物に親しみをもち、夏と秋の変化に気付く。落ちている葉や実を使って動物などをつくる。 〔冬を見つけよう〕 学院や自然教育園などで冬の自然を観察し、動植物に親しみをもち、秋と冬の変化に気付く。	〔水の中の生き物を飼おう〕 水の中の生き物を飼育、観察する活動を通して、成長や変化の様子に関心をもち、生き物を大切にすることができる。 〔自由研究を楽しもう〕 夏休みに取り組んだ自由研究を発表し合い、研究の仕方やまとめ方の工夫を知る。 〔学習発表に向けて〕 発表するテーマを設定し、表現の仕方を工夫し、みんなと協力して学習発表会を行う。 〔わたしたちのアルバムをつくろう〕 誕生から自分たちの成長には多くの人の支えがあったことを知るとともに、多くの方々に感謝の気持ちをもつ。	・聖心女子学院ならではの生活科学学習を行う。 ・学院の豊かな自然環境の中で過ごし、多様な動植物の観察ができる。 ・白金の国立自然教育園に春夏秋冬訪れ、専門家の指導を受けるとともに、豊かな自然環境のもと多様な動植物に触れる機会をもつ。 ・パン工場、都バス営業所での見学を行う。 ・夏休み中の自由研究、近所のお店調べなど自主的な調べ学習を行う。 ・観察や調べ学習のまとめ方を工夫し表現する。 ・生活科での学習の成果を学習発表会でプレゼンテーションをする。 ・学院内外のいろいろな方々とコミュニケーションをもつ機会を多くつくる。 ・プログラミングを使って、自分の思い通りに絵を動かす。
1年	〔安全に気を付けて〕 通学路を確かめて、安全に登下校ができるようにする。 〔おしごとチャレンジ〕 家族の生活に関心をもち、家族の一員としての自覚を深める。 〔学院で働く人々〕 勤労感謝の日を前に、お世話になっている方々のお仕事について知り、自分たちが支えられていることに気付く、感謝の気持ちをもつ。	〔学院の草木（1）春〕 学院の春の自然に親しみ、自然との遊びを通して、春のようすを体感して気付く。「わたしの木」を見付ける。 〔植物を育てよう（1）アサガオ①〕 アサガオの種を蒔き、愛情をもって大切に育てようとする。 〔学院の草木（2）夏〕 学院の夏の自然に親しみ、自然との遊びを通して、夏の様子を体感して気付く。「わたしの木」を観察する。 〔植物を育てよう（2）アサガオ②〕 アサガオの花、実、種の様子を観察する。 〔学院の草木（3）秋〕 学院の秋の自然に親しみ、自然との遊びを通して、秋の様子を体感して気付く。「わたしの木」を観察する。 〔植物を育てよう（3）チューリップ〕 チューリップの球根を植え、愛情をもって大切に育てようとする。 〔学院の草木（4）冬〕 学院の冬の自然に親しみ、自然との遊びを通して、冬の様子を体感して気付く。「わたしの木」を観察する。 〔学院の草木（5）早春〕 四季の様子の変化をまとめる。	〔学校探検〕 学校の施設や先生、上級生、友だちなどのことが分かり、楽しい学校生活が送れるようにする。 〔生き物を飼おう〕 生き物を飼育したり、観察したりすることを通して、生き物の生活の仕方や変化に関心をもち、大切にすることができる。分かったことや発見したことをまとめる。 〔やきいも大会をしよう〕 学院の自然を生かしたやきいも大会を通して秋を楽しむ。 〔遊ぶものをつくろう〕 遊ぶものを工夫してつくり、みんなで遊ぶことができる。 〔学習発表に向けて〕 発表するテーマを設定し、表現の工夫を考え、みんなと協力して学習発表会を行う。 〔インターナショナルスクールの1年生との交流〕 いろいろな国籍をもつ1年生との交流を通して、異文化理解の一步とする。 〔もうすぐ2年生〕 一年間を振り返り、自分の成長に気付く、新一年生を迎える準備をする。	・聖心女子学院ならではの生活科学学習を行う。 ・学院の豊かな自然環境の中で過ごし、多様な動植物の観察ができる。 ・6年生と二人一組での学校探検。その後6年生が継続して世話をする。 ・初等科のすべての先生に各自挨拶をし、先生方にサインをいただく。 ・一人ひとりが「わたしの木」を選び、一年間木の観察をする。 ・観察や調べ学習のまとめ方に表現の工夫をする。 ・生活科での学習の成果を学習発表会でプレゼンテーションをする。 ・学院内外のいろいろな方々とコミュニケーションをもつ機会を多くつくる。 ・インターナショナルスクールの1・2年生との交流。 ・高輪警察署の方から防犯教室を保護者と一緒に受ける。 ・iPadを使ってプログラミングを体験する。

算 数	ファーストステージ 目標 『算数の良さにふれ、算数を好きにする』 ・筋道を立てて考える力、 話す力を養う。 ・ 具体的な数を理解する力を養う。 ・ 基礎的な計算力を養う。 ・ 図形認識の力を養う。
-----	--

学年	A 数と計算	B 図形	C 変化と関係 (4年) C 測定 (1～3年)	D データの活用	〔数学的活動〕	聖心の特色
4年	【整数の表し方】億,兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深める。 【概数と四捨五入】概数が用いられる場合について理解し、目的に応じて用いる。 【整数の除法】除数が2位数で被除数が2,3位数の場合の計算の仕方を考え、計算できる。 【小数の仕組みとその計算】1／1000の位までの小数の表し方を理解し、加減法ができる。小数の乗除法の意味が分かり、計算ができる。 【同分母の分数の加法,減法】分数の相等、大小関係、同分母分数の加減法の意味を理解し、それらを用いる。 【数量の関係を表す式】伴って変わる二つの数量について、それらの関係を表や式に表して、数量の関係を調べ明らかにする。 【四則に関して成り立つ性質】四則混合の式や()を用いた式の意味、分配法則について理解する。	【平行四辺形,ひし形,台形などの平面図形】直線の垂直、平行の位置関係、台形、平行四辺形、ひし形概念について理解し、その弁別能力、作図力を高める。 【立方体,直方体などの立体図形】直方体、立方体概念について理解するとともに、展開図、見取り図について理解し、立体図形の空間概念の基礎を培う。 【ものの位置の表し方】平面や空間の位置の表し方について理解する。 【平面図形の面積】面積概念や測定の意味について理解し、長方形、正方形の面積の求め方を理解する。 【角の大きさ】角の大きさを回転量として理解し、角度を測定したり、角をかいたりする能力を育てる。	【伴って変わる二つの数量】伴って変わる二つの数量の変化の様子を折れ線グラフに表し、その特徴を読み取る能力を高める。 【簡単な場合についての割合】簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを知る。	【データの分類整理】二つの観点から資料を分類整理して表にまとめたり、その特徴を調べたりする。	・日常の事象から算数の問題を見いだして解決し、結果を確かめたり、日常生活等に生かしたりする ・算数の学習場面から算数の問題を見いだして解決し、結果を確かめたり、発展的に考察したりする ・問題解決の過程や結果を、図や式などを用いて数学的に表現し伝え合う	・数感覚を豊かにし、計算のセンスを磨く。 ・具体物を操作するなど、量感覚,図形感覚を豊かにする。 ・学び合いを通して、図や数や式を使って説明することができるようにする。 ・発展的内容の学習を取り入れ、応用する力をつける。 ・ICT機器を活用し、教材の理解や、考え方の説明を助ける。 ・学期末にまとめのテストを行い、単元をこえた学力の定着を図る。 (4年) ・実際の気温の変化をもとにしたグラフを読み取る。 ・パターンブロックでの模様作り。 ・ジャマイカを使って遊びながら数の構成に気づく。 (3年) ・おはじきを用いた具体的操作を取り入れ,計算の意味と方法について自ら考察する。 ・学校の周りを2km歩き,kmの感覚を体感する。 ・身近な物(黒板,机,いす,教室など)の長さを,自ら道具を選び測定する。
3年	【数の表し方】万の単位について知り、1億までの整数についての理解を深め、数を用いる能力を伸ばす。 【加法,減法】筆算形式による3～4位数の加減計算の仕方を理解する。 【乗法】2位数や3位数に2位数をかける乗法の筆算について理解し、確実にできるようにする。 【除法】除法の意味について理解し、2位数÷1位数で各位を割り切れる除法計算の仕方について理解する。 【小数・分数の意味と表し方】小数や分数の意味や表し方を理解し、加減計算ができる。 【数量の関係を表す式】未知数を□として数量の関係を式に表すことのよさを知り、□を用いて問題を解決する能力を高める。	【二等辺三角形,正三角形などの図形】三角形についての観察や構成などの活動を通して、三角形を構成する要素に着目し、二等辺三角形や正三角形、角について理する。 円や球についての観察や構成などの活動を通して、円や球を構成する要素に着目し、円や球について理解できる。	【長さ,重さの単位と測定】長さや重さの測定を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、測定する能力を身につける。 【時刻と時間】時刻や時間の概念について理解し、簡単な場合について、時刻や時間を求める計算の仕方を理解する。	【表と棒グラフ】身の回りにある事象について、目的に応じて、表や棒グラフを用いて、わかりやすく表したり、読みとったりすることができる。	・身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数量や図形に進んで関わる ・日常の事象や算数の学習場面から見いだした算数の問題を、具体物,図,数,式などを用いて解決し、結果を確かめる ・問題解決の過程や結果を、具体物,図,数,式などを用いて表現し伝え合う	・身の回りにある二等辺三角形,正三角形,円,球を見つける。 (2年) ・クラスの誕生日調べなど,子どもの問題意識を重視した活動を行う。 ・単元末に,100mLなど身の回りにあるものから既習を見いだし,学習を生活に生かすようにする。 (1年) ・生活科で育てたあさがおの種の個数を数え,大きな数の数え方を学ぶ。 ・様々な形の容器を使って,体験的に水のかさの学習をする。 ・自分の考えを図に表し,ノートを活用する。
2年	【数の構成と表し方】1万までの数について、その意味や表し方を理解し、数の概念についての理解を深める。1/2や1/3など簡単な分数について知る。 【加法,減法】2位数の加減法、簡単な3位数の加減法の筆算の仕方を理解し、確実にできる。 【乗法】乗法の意味について理解を深め、用いることができる。	【三角形や四角形などの図形】三角形、四角形などの構成要素をとらえ、それらの意味や性質を理解する。 箱の形をしたものを観察したり作ったりする活動を通して、図形を構成する要素を理解する。	【長さ,かさの単位と測定】長さや体積などの測定の活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解する。 【時間の単位】時刻と時間の概念、日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、用いることができる。	【簡単な表やグラフ】身の回りにある数量を分類整理して、簡単な表やグラフを用いて表したり、読み取ったりすることができる。	・身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数量や図形に進んで関わる ・日常の事象や算数の学習場面から見いだした算数の問題を、具体物,図,数,式などを用いて解決し、結果を確かめる ・問題解決の過程や結果を、具体物,図,数,式などを用いて表現し伝え合う	
1年	【数の構成と表し方】120程度までの数について、数え方や読み方・書き方、数の構成などを理解する。 2位数の表し方について理解する。一つの数を他の数の和や差としてみるなど、関係付けてみる。数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数え方を考える。 【加法,減法】1位数同士の繰り上がりのある加法計算の仕方や、繰り下がりのある減法計算の仕方を理解し、確実にできるようにする。何十±何十や2位数±1位数の計算ができるようにする。	【図形についての理解の基礎】立体図形と平面図形についての理解の基礎となる経験や感覚を豊かにする。	【量と測定についての理解の基礎】長さ、面積、体積の概念や測定についての理解の基礎となる経験や、感覚を豊かにする。 【時刻の読み方】時計から何時、何時半、何時何分の時刻を読んだり書いたりできるようにする。	【絵や図を用いた数量の表現】データの個数に着目し、身の回りの事象の特徴を捉える。	・身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数量や形を見いだす ・日常生活の問題や算数の問題を具体物を用いて解決したり結果を確かめたりする ・問題解決の過程や結果を、具体物や図などを用いて表現する	

理 科	ファーストステージ 目標 1. 身近にある物質の性質について、実験を通してきまり（法則）があることを習得する。 2. 水の状態変化を理解する力をつける。 3. 身近な生物を育て、四季の自然を注意深く観察する力をつける。 4. 太陽、月、星の観察をし、その動きを理解する力を養う。
-----	--

学年	現象とエネルギー	物質と変化	生命	宇宙と地球	聖心の特色
4年	【電気のはたらき】 乾電池のつなぎ方と光電池の性質について理解する。 【とじこめた空気や水】 空気と水の圧縮について理解する。 【ものの温度と体積】 空気、水、金属の温度による体積の変化を学ぶ。 【もののあたたまり方】 空気、水、金属のあたたまり方について知る。	【水のすがた】 温度による水の変化、三態について学ぶ。 【水のゆくえ】 水はすがたを変え、自然界で循環していることを知る。	【春、夏、秋、冬 of 自然】 春夏秋冬の動植物の変化を観察する。 【ヒトの体のつく りと運動】 骨、関節、筋肉のつくりを知り、体の動かし方を理解する。	【天気と1日の気温】 天気による1日の気温の変化について理解する。 【月や星の動き】 月の満ち欠けを観察し、月と星の動きについて学ぶ。 【地面を流れる水のゆくえ】 地面を流れる水のようにすやゆくえについて調べる。	☆体験的実験観察を重視したカリキュラム編成を行う。 授業の流れは、 課題の投げかけ→予想・仮説・理由→ディスカッション→実験→結果・考察・結論 で進める。 方法として ・実験器具の積極的利用 ・班内での実験計画案作り ・班内での調べ学習の発表 など 例 ・タブレットを使った四季の自然観察（定点観測） ・段ボールと綿テープを使った腕のつくり ・アルミ風船を使った空気の体積の膨張実験 ・ろうとを使い水蒸気を集める。 ・アプリを使った星座の観察 ・一人一苗、種子から育て、観察する。 ・観察ケースを使った昆虫の観察 ・チョウを卵から育てる。 ・月の動き疑似体験 ・円筒ダンボールを使った関節不自由体験 など ☆課題研究 4年: 一枚研究と称して、夏休みに理科的な事柄についての調べ学習と発表、その後展示を行う。 3年: 夏休みに自然についての調べ学習、冬休みに影の観察をし、その後発表と展示を行う。ホウセンカを持ち帰り観察し、種をとる。
3年	【風やゴムのはたらき】 風やゴムの力について学ぶ。 【光のせいしつ】 光の進み方や性質を理解し、明るさと温かさの関係を知る。 【電気で明かりをつけよう】 電気を通す物と通さない物についてわかる。 【じしゃくのふしぎをさぐるう】 磁石の性質について理解する。 【音のせいしつ】 ものがふるえると音が出ることがわかる。 【ものと重さ】 物によって重さが違うことを理解し、同じ物であれば形を変えても重さは変わらないことを理解する。		【生き物をさがそう】 春の動植物を観察できる。 【植物を育てよう】 植物を育て、成長の仕方を観察できる。 【チョウを育てよう】 チョウを飼い、成長の仕方を観察できる。 【こん虫のかんさつ】 いろいろなこん虫の育ち方を理解する。	【かげと太陽】 太陽の位置による影のでき方の変化を理解する。	

音楽	ファーストステージ 目標 音楽表現を楽しむために必要な基礎的な知識・技能を得、主体的に活用する力をつける。 音楽を楽しみ、音楽で人とかかわる喜びを感じる力をつける。
----	---

学年	表現 歌う・弾く・創る		鑑賞 聴いて味わう	聖心の特色
4 年	〔歌・合唱〕 響く声を目指す。 自分なりの表現(ダイナミクスなど) 合唱（2部合唱） グループアンサンブル（交流授業に向けて） 〔器楽・合奏〕 リコーダー（サミング、低音域）、アンサンブル 合奏 箏、和太鼓の体験	〔楽典〕 拍子、各拍子の指揮 強弱記号（クレシェンド、デクレシェンド） 変化記号（シャープ、フラット、ナチュラル） 演奏記号（スタッカート、タイ、スラー） 音楽を構成する要素 音色、リズム、速度、旋律、音階、調、強弱、拍、音の重なり、フレーズ、反復、変化、呼びかけと答え、音楽の縦と横の関係 〔楽器〕 トランペット、ホルン、オーボエ、箏	〔鑑賞〕 宮城道雄「さくらさくら変奏曲」 ヘンデル「アラ・ホーンパイプ」 グリーグ「ノルウェー舞曲」 モーツァルト「魔笛」より抜粋（VTR） 日本の祭り囃子 サムルノリ ゲストティーチャーによる箏曲演奏	〔聖歌〕 歌詞に込められた祈りを味わいながら歌う。 通年で聖歌 各種宗教行事での聖歌
3 年	〔歌・合唱〕 明るくのびやかな声を目指す。 交互唱・部分二部合唱。 階名唱やハミングで和音の重なりを感じる。 〔器楽・合奏〕 リコーダー(タンギング) 合奏 〔創作〕 情景を想像して音楽をつくる。	〔楽典〕 初歩的な読譜 ト音記号、ハ長調の音階 五線と加線 音符の種類と音価 音楽を構成する要素（4年生と同じ） 〔楽器〕 バイオリン、チェロ	〔鑑賞〕 リコーダー曲 ビゼー 「アルルの女」より “メヌエット” ドボルザーク「ユモレスク」 サン・サーンス「白鳥」 プロコフィエフ「ピーターとおおかみ」 世界の子どもの歌（アジア、アフリカ等） ゲストティーチャーによる器楽合奏	
2 年	〔歌〕 のびのびと楽しく歌う。 歌のレパートリーを広げる。 輪唱・交互唱 お互いの声を聞き合い、音の重なりを感じる。 〔器楽〕 鍵盤ハーモニカ(指くぐり) 鍵盤ハーモニカを中心としたアンサンブル 〔創作〕 リズム、旋律を重ねて音楽をつくる。	〔楽典〕 四分音符、四分休符 八分音符、八分休符 縦線、終止線、小節 音階、階名唱 音楽を構成する要素 音色、リズム、速度、旋律、音階、強弱、拍、音の重なり、フレーズ、反復、変化、呼びかけと答え、音楽の縦と横の関係	〔鑑賞〕 プロコフィエフ「出発」 アンダソン「ゆかいな時計」 フィリピン民謡「ティニックリング」 コダーイ「ウィーンの音楽時計」	〔総合的に音楽を捉える意識〕 音楽の持つ役割や良さなどを総合的に感じて、協力して音楽を作り上げる。 交流授業 演奏のプレゼント 音楽づくり
1 年	〔歌〕 歌って楽しむ。 聖歌を覚える。 交互唱 あそび歌・わらべ歌 〔器楽〕 鍵盤ハーモニカ（ドレミファソ） リズム楽器（タンブリン、すず、カスタネットなど） 楽器に親しみ、色々な音を見付ける。	〔楽典〕 音階、階名唱 音楽を構成する要素 音色、リズム、速度、旋律、音階、強弱、拍、音の重なり、フレーズ、反復、変化、呼びかけと答え	〔鑑賞〕 レオポルト・モーツァルト 「おもちゃのシンフォニー」 アンダソン「おどる子猫」 ヨハン・シュトラウス 「ラデツキー行進曲」 ミーチャム「アメリカン・パトロール」 イエッセル 「おもちゃの兵隊」	4 年音楽交流授業 音楽を媒介として高齢者と交流をする。

図画工作	ファーストステージ 目標 表現および鑑賞の活動を通して、造形活動に必要な技能を身につける。五感を生かして、作り出す喜びを味わい、豊かな情操を養う。
------	--

学年	表現			鑑賞	発展	聖心の特色
	絵画・版画・彫塑	工作・デザイン・工芸	造形遊び			
4年	〔静物画〕(絵画) 対象物をよく見て、客観的に形をとらえて描く。 イーゼルの使い方、絵の具の重色・混色を学ぶ。 〔動物の親子〕(版画) 動物の親子の温かい感じをとらえる。 白黒のバランスを考え、彫刻刀を正しく安全に使う。 〔立体を作る〕(彫塑) 新聞紙や針金などを使って芯を作り、粘土で成形する。 〔絵手紙 ～干物～〕(絵画)…隔年(偶数年度) 自分らしい表現を大切にしながら、面相筆の使い方、淡彩のぬり方を身に付ける。	〔グリーティングボックス〕(デザイン) プレゼント用の箱に美しいデザインをする。 〔木工作〕(工作) ブックスタンドやネームプレートなどの実用的な作品を作る。電動式糸鋸の使い方を覚える。 〔イースターエッグ〕(デザイン) 春を待ち望む楽しいデザインをたまご型の発砲スチロールに描く。		作品を展示し、お互いに鑑賞し合うことで、豊かな情操を養う。	学習発表会展示 隔年(奇数年度)	一人ひとりの自由で創造的な表現に合う材料、特に木を主体に彫刻刀や電動式糸鋸を体験する。また、客観的に形をとらえることを意識し、表現する。
3年	〔わたしの顔〕(絵画) 鏡の中の自分をよく観察し、鉛筆で下描きをして、三原色と白の4色を使って、着彩する。 〔消防写真会〕(絵画) 消防士と消防車の活躍している絵を描く。 〔動物の小物入れ〕(彫塑) ペットボトルや瓶を土台にして粘土を付けて動物の形の小物入れを作る。 〔絵手紙 ～お弁当～〕(絵画)…隔年(偶数年度) 自分らしい表現を大切にしながら、面相筆の使い方、淡彩のぬり方を身に付ける。	〔クリスマスのステンドグラス〕(工作) クリスマスをお祝いする気持ちをこめて、ステンドグラスを作る。 カッターの安全な使い方を身につける。配色を考えてセロファンを貼る。 〔木工作〕(工作) 鋸・金槌の使い方を体験する。 〔すてきなバッグ〕(デザイン・工芸) 模様を考えて帯紙を編み、バッグを作る。 〔うちわ作り〕(工芸) 和紙の折り方・染め方を学び、うちわを作る。		作品を展示し、お互いに鑑賞し合うことで、豊かな情操を養う。	学習発表会展示 隔年(奇数年度)	豊かな発想をもとに、手や体全体を十分に働かせた表現を工夫する。カッター、金槌などを使うことでつくりだす能力を伸ばす。
2年	〔材料を生かした紙版画〕(版画) いろいろな素材の材料を紙版画の版に付けて、刷り上がった時の模様を楽しむ。 〔楽しいつぼ〕(彫塑) ピンを土台にして自由な発想で粘土の飾りを付けて、個性的な自分だけのつぼを作る。 〔絵手紙 ～野菜～〕(絵画)…隔年(偶数年度) 自分らしい表現を大切にしながら、面相筆の使い方、淡彩のぬり方を身に付ける。	〔はりこづくり〕(工作) 膨らませた風船に、ちぎった紙をはり重ね、最後に模様をはる。 〔クリスマスカード〕(工作) 飛び出すカード作り。 〔わたしはデザイナー〕(デザイン) いろいろな模様を考え、透明のビニール傘にマジックでデザインを描き、世界に一つだけの傘を作る。	〔色水遊び〕 好きな色を集めたり、色の特徴に注目したりして、色の良さ、面白さ、美しさを発見する。	作品を展示し、お互いに鑑賞し合うことで、豊かな情操を養う。	学習発表会展示 隔年(奇数年度)	1年で学んだ基本的な造形活動、用具の使い方に加え、豊かな表現になるよう様々な素材(セロファン、和紙など)や表現方法(ちぎる、混ぜるなど)に触れる。
1年	〔思い出して描いてみよう〕(絵画) 水彩絵の具の使い方を学び、楽しかったことを思い出しながら描く。 〔動物いっぱい〕(彫塑)遊びながら粘土への親近感をもつ。楽しみながら粘土に触れる。 〔いろいろな顔〕(版画) 紙版画の仕組みを学び、版画の道具の使い方を覚える。 〔絵手紙 ～果物～〕(絵画)…隔年(偶数年度) 自分らしい表現を大切にしながら、面相筆の使い方、淡彩のぬり方を身に付ける。	〔木の乗り物〕(工作) 木片を組み合わせて乗り物を作る。壊れにくい組み方を考えながら接着する。 〔不思議なお面〕(デザイン・工作) 色画用紙の折り方や貼りを工夫しながら、楽しいお面を作る。 〔季節の折り紙〕(デザイン・工作) 七夕、クリスマス、ひなまつりなど季節の行事に合わせて折り紙を作る。	〔新聞紙わーい！〕 新聞紙を使って、破る、つなげる、丸める、裂く、ちぎる等、様々な表現を体感し、個人やグループで素材を楽しむ。	作品を展示し、お互いに鑑賞し合うことで、豊かな情操を養う。	学習発表会展示 隔年(奇数年度)	五感を生かした素朴な活動を通して児童の心を開かせ、表現の楽しさを味わう。また、用具(クレパス、水彩、はさみ、接着剤など)の使い方や折る、切る、ぬるなどの基本的造形活動を楽しく作りながら身につける。

体 育	ファーストステージ 目標 健康や運動に関心をもたせ、 技能や体力を育成するとともに人とのかかわりを深める。
-----	--

学年	体づくり運動	器械運動	陸上運動	水泳	ボール運動	武道	表現運動	保健	聖心の特色
4年	いろいろな運動を通じて体を動かす楽しさを味わい、体の調子を整え体力を高める。	〔マット・跳び箱運動〕 基本的な回転技や支持系の技ができ、その発展技ができる。 〔鉄棒運動〕 基本的な支持回転技ができ、組み合わせの連続技ができる。	〔5 0m走〕 正しい姿勢からスタートし、最後まで全力で走り通すことができる。 〔周回リレー〕 ルールを守って走りながらバトンパスができる。	〔習熟度別グループ学習〕 自己の能力に応じた泳法を身につけることができる。	〔ボール運動〕 基本的なボール操作を身に付け、簡単な作戦を立てゲームができる。		多様な動きを表現する力を高め、グループで協力し、練習や発表ができる。	〔体の発育・発達〕 体の発育・発達や思春期の体の変化について理解できる。	水泳では、1グループ10人程の習熟度別グループに分かれ、泳法の基本を学び、個々の能力を伸ばしていく。個々に応じた目標をもたせ、段階的な指導を取り入れ、技能・体力の向上を目指していく。広い芝生のグラウンド を利用し、多様な運動を経験させ、能力を伸ばしていく。
3年	いろいろな運動を通じて体を動かす楽しさを味わい、体の調子を整え体力を高める。	〔マッ ト・跳び箱運動〕 基本的な回転技や支持系の技ができる。 〔鉄棒運動〕 基本的な上がり技や下り技、支持回転技ができる。	〔5 0m走〕 正しい姿勢からスタートし、最後まで全力で走り通すことができる。 〔周回リレー〕 ルールを守って素早くバトンパスができる。	〔習熟度別グループ学習〕 自己の能力に応じた泳法を身につけることができる。	〔ボール運動〕 基本的なボール操作を身に付け、ルールを理解しゲームができる。		題材やリズムの特徴を知り、楽しく踊ることができる。	〔健康な生活〕 健康な生活の仕方を理解し、生活に生かすことができる。	体づくり運動では、冬期になわとびの学習を通して技能・体力を伸ばしていく。また、短なわとびの練習会や模範演技発表会などの体育朝礼を5回行い、技能の向上を奨励している。
2年	仲間と楽しみながらいろいろな運動を通じて体を動かす楽しさを味わい、 体力を高める。	〔機械・器具を使つての運動遊び〕 鉄棒やマットなどの器械・器具を使つて、手で支えての体の保持や回転ができる。	〔5 0m走〕 素早く走り出し、最後まで全力で走り通すことができる。 〔周回リレー〕 ルールを守って仲間と協力してリレーができる。	〔習熟度別グループ学習〕 水に親しむとともに、能力に応じた泳法の基本を身につけることができる。	〔ボールゲーム〕 ボールに親しむとともに、投げる・蹴るなどの基本的なボール操作を身に付け、易しいゲームができる。		軽快なリズムに合わせて体を動かし、仲間と楽しんで踊ることができる。		
1年	仲間と楽しみながらいろいろな運動を通じて体を動かす楽しさを味わい、 体力を高める。	〔機械・器具を使つての運動遊び〕 鉄棒やマットなどの器械・器具を使つていろいろな方向への転がりや手で支えての回転ができる。	〔5 0m走〕 素早く走り出し、最後まで全力で走り通すことができる。 〔周回リレー〕 ルールを守って仲間と協力してリレーができる。	〔習熟度別グループ学習〕 水に親しむとともに、能力に応じた泳法の基本を身につけることができる。	〔ボールゲーム〕 ボールに親しむとともに、投げる・蹴るなどの基本的なボール操作を身に付け、易しいゲームができる。		軽快なリズムに合わせて体を動かし、仲間と楽しんで踊ることができる。		

英語 (English) Aim of <u>First Stage</u> : 英語を良く聴く、読む、話す、書くことの言語活動を通し、コミュニケーションを図る基礎としての力を育成する ◎重点的に指導する skill ○扱う skill									
Can Do List (到達目標)		Teaching Materials(使用教材) Approximate number of vocabulary words learnt(習得語彙数)	Key Topics (主なる学習内容)	Listening (聴く)	Reading (読む)	Speaking (話す)	Writing (書く)	Presentation (発表する)	Characteristics of English Instruction at Sacred Heart (特色)
G4	• Talking about myself (美しい発音を身につける) • Write all of the words and phrases they have learned to say since grade 1 (1年生からの既習事項について書くことができる)	• Oxford Very First Dictionary (over 300 words with example sentences) • Picture Books • Learn approximately <u>100 new words</u>	• Penmanship • Writing rules • Spelling • Writing about myself	◎ • Listen and comprehend short stories • Listen and answer questions	◎ • Vocabulary building • Spelling of words and simple sentences	◎ • Practice pronunciation and rhythm	◎ • Penmanship • Writing rules • Memorize spelling of Q&A vocabulary	◎ • <u>English Day</u> • Christmas Wishing • Presentation time	• 授業は Sacred Heart Prayer で始まり英語で進める • Spiral curriculum により4年間で各スキルを習熟させていく • 一年生から教科として週2時間学習する • 英語表記による独自の教材、ワークシートで学習する • 発音指導を重視する • 英英辞典で語彙、基本文例を習得する • 多くの絵本に触れ英語の特徴やおもしろさを味わう • 宗教教育とリンクした学習内容、行事 ★Christmas Wishing • イエスの誕生を英語劇や歌により初等科生全員で祈り祝う ★First Stage English Day • 4年生の司会、進行的のもと first stage 全員で英語を使って過ごす時間を楽しむ (各学年の歌、劇、スキット、ゲームによる学習の発表の場とする)
G3	• Talking about myself fluently (自信を持って自己紹介ができる) • Daily conversation topics(日常会話ができる)	• Curious George's Pictures Dictionary (600 words with example sentences) • Picture Books • Penmanship(tracing and writing letters) • Learn approximately <u>100 new words</u>	• Questions and answers about daily life • Phonics (reading and spelling words) • Read and memorize short stories	◎ • Classroom English • Short stories • Questions and answers	◎ • Vocabulary and reading longer stories	◎ • Talking about myself • Daily Conversation topics	○ • Penmanship • Using block letters	○ • English Day • Christmas Wishing • Presentation time	
G2	• Learn to both ask and answer simple questions about themselves(簡単な会話ができる) • Word recognition(単語をspellできる) • Phonics(文字の音を理解し単語を読もうとする)	• Curious George's Picture Dictionary (numbers and counting practice, calendar, colours, shapes and opposites) • My<u>Own</u> Very Hungry Caterpillar <u>Colouring</u> Book • Picture Books • Learn approximately <u>220 new words</u>	• Questions and answers about myself and friends • Phonics (sounds of letters and words)	◎ • Classroom English • Short stories • Questions and answers	○ • Vocabulary, reading books and using a dictionary	◎ • Talking about myself and asking about friends • Daily conversation	○ • Tracing letters and words	○ • English Day • Christmas Wishing • Presentation time	
G1	• Talking about myself(自分のことを簡単に話すことができる) • Comprehend simple instructions(簡単な指示を理解することができる) • Word recognition (文字や簡単な単語がわかる)	• Little Golden Picture Dictionary • <u>Original</u> Picture Dictionary (自作英英辞典) • Picture Books • Learn approximately <u>250 new words</u>	• Sacred Heart Prayer • Let's be friends • Self-introduction • Letter and simple word recognition • Simple daily conversation	◎ • Classroom English • Short stories	○ • Vocabulary and reading books	○ • Talking about my self • Daily conversation	• Tracing the letters of the alphabet	○ • English Day • Christmas Wishing • Presentation time	

総合的な 学習の時間	ファーストステージ 目標 学年での研究テーマの追求と学習発表会でのプレゼンテーション、校外学習、もゆる活動を通して、人・自然・世界とかかわろうとする力を育てる。
---------------	---

学年	横断的、総合的な活動 児童の興味・関心に基づく活動	学校の特色に応じた活動	リテラシー	聖心の特色
4年	〔学年での研究テーマを決定しよう〕 学年での研究テーマについて意見を出し合い決定する。 〔個人で研究テーマにそった資料を集めよう〕 一人ひとりの児童が、研究テーマにそった資料を収集する。 〔学年での研究課題を設定しよう〕 学年での研究テーマに対して、どのような研究課題が設定できるか、ウェビングなどの手法を使い決める。 〔グループで研究課題にそった資料を集めよう〕 研究課題に対してグループ分けをし、グループで研究課題にそった資料を収集する。 〔学年での研究課題の計画を立てよう〕 今後の研究課題についての計画を立てる。 〔研究課題を追求しよう〕 研究課題の計画に基づき、個人やグループで研究課題を追求する。 〔研究課題をまとめよう〕 追求した研究課題を表現に工夫してまとめる。 〔研究課題のまとめを発表しよう〕 学習発表会でプレゼンテーションする。	〔もゆる活動に参加しよう〕 (放送)(情報)(環境)(健康) (スポーツ)(図書)(もゆる会) (国際)(ソフィア) 異学年交流のもゆる活動で、それぞれの役割を果たすとともに、奉仕にかかわろうとする意識を育てる。 〔校外学習に参加しよう〕 自然を生かした環境プログラムにより、環境について積極的にかかわろうとする意識を育てる。	〔情報リテラシーを身につけよう〕 (パソコンでの調べ方)(タブレットPCの活用)(学校図書館、公共図書館での調べ方)(インタビューの仕方)(観察、実験での調べ方)(フィールドワークの仕方)総合的な学習に必要な情報を得るための方法を身につける。	・総合的な学習を進めるために、情報リテラシーを身につける。 ・SDGsの視点を持つ。 ・タブレットPCの活用 ・プログラミングを通して、機械を意図通りに動かす方法を考える。 ・朝日新聞社編『ののちゃんの自由研究』（絶版のためコピーを代用）、小林聖心女子学院小学校編の「研究の手引き」をテキストとして使用する。 ・毎日新聞社編『月刊Newsがわかる』を毎月3冊教室に置き活用する。 ・人、自然、世界にかかわる研究テーマを児童と教師で相談し設定する。 ・学年で設定した研究テーマを、グループや個人で追求する。 ・研究テーマにかかわるゲストティーチャーとコミュニケーションをとる。 ・追求した研究課題を表現に工夫してまとめ、学習発表会でプレゼンテーションを行う。 ・4～6年生の異学年グループで構成するもゆる活動で、奉仕の精神を具体的な活動を通して学ぶ。 ・校外学習で環境プログラムを実施する。
3年	〔学年での研究テーマを決定しよう〕 学年での研究テーマについて意見を出し合い決定する。 〔個人で研究テーマにそった資料を集めよう〕 一人ひとりの児童が、研究テーマにそった資料を収集する。 〔学年での研究課題を設定しよう〕 学年での研究テーマに対して、どのような研究課題が設定できるか、ウェビングなどの手法を使い決める。 〔グループで研究課題にそった資料を集めよう〕 研究課題に対してグループ分けをし、グループで研究課題にそった資料を収集する。 〔学年での研究課題の計画を立てよう〕 今後の研究課題についての計画を立てる。 〔研究課題を追求しよう〕 研究課題の計画に基づき、個人やグループで研究課題を追求する。 〔研究課題をまとめよう〕 追求した研究課題を表現に工夫してまとめる。 〔研究課題のまとめを発表しよう〕 学習発表会でプレゼンテーションする。	〔聖心のシスター方とのコミュニケーション〕 シスター方との交流を深めたり、聖心の昔の様子を伺ったりして「聖心女子学院」に関心をもつ。社会科としても学ぶ。	〔情報リテラシーを身につけよう〕 (ウェビングの仕方)(タブレットPCの活用)(デジタルビデオの使い方)(学校図書館、公共図書館での調べ方)(人の話を聞いての調べ方)(観察、実験での調べ方) 総合的な学習に必要な情報を得るための方法を身につける。	・総合的な学習を進めるために、情報リテラシーを身に付ける。 ・SDGsの視点を持つ。 ・iPadを利用してプログラミングで課題を解決する。 ・毎日新聞社編『月刊Newsがわかる』を毎月3冊教室に置き活用する。 ・人、自然にかかわる研究テーマを児童と教師で相談し設定する。 ・学年で設定した研究テーマを、グループや個人で追求する。 ・研究テーマにかかわるゲストティーチャーとコミュニケーションをとる。 ・追求した研究課題を表現に工夫してまとめ、学習発表会でプレゼンテーションを行う。 ・聖心のシスター方とコミュニケーションをとる機会を設定する。

教え	ファーストステージ 目標 ・神を身近に感じ、祈ることを身に付け、イエス・キリストの教えに親しむ心を育てる。 ・キリスト教と聖心女子学院についての基本的な理解を深める。
----	---

学年	神	イエス・キリスト	聖書	祈り	自己	社会・倫理・環境・生命・性	ミサ	教会	聖心女子学院	行事
4年	導いてくださる神について知る。	旧約聖書の中で描かれる救い主としてのイエス・キリストを学ぶ。	旧約聖書の物語から学ぶ。 菊池多嘉子著『子どものための旧約聖書』を使用する。	出来事を振り返り、神の導きに気づく。 ファーストステージ朝礼のお祈りを準備する。	ファーストステージのリーダーとしての自覚を持つ。	ゆるしについて、理解を深める。	旧約時代の(過越祭)について学ぶ。		聖心女子学院にとって大切な聖人、マリア様について学ぶ。(聖マグダレナ・ソフィア、聖フィリピン・デュシェーン、感ずべき御母)	聖母戴冠式 みこころの祝日ミサ ロザリオの祈り ゆりの行列 クリスマス・ウィッシング 感謝のミサ
3年	イエス・キリストの父である神について知る。	父である神の心に従う、イエス・キリストについて学ぶ。	新約聖書の物語から学ぶ。 景山あき子著『友だちになったイエス』を使用する。	祈りの意味について知る。	神から与えられたギフトに気付く。	隣人への愛について理解を深める。	聖書と結び付けて、ミサの意味を考える。	地域の教会を訪ね、その役割を学び、紹介し合う。	聖心女子学院にとって大切な聖人、マリア様について学ぶ。(聖マグダレナ・ソフィア、聖フィリピン・デュシェーン、感ずべき御母)	聖母戴冠式 みこころの祝日ミサ ロザリオの祈り ゆりの行列 クリスマス・ウィッシング 感謝のミサ
2年	私たちの父である神について知る。	いつも一緒にいてくださるイエス・キリストについて知る。 神のひとり子であるイエス、奇跡を起こすイエス、12人の弟子といつも一緒にいるイエス。	新約聖書の物語から学ぶ。 菊池多嘉子著『イエズスさまといつもいっしょ』を使用する。	自分の言葉で祈る。	神とまわりの人から大切にされている自分を知る。	良心の声に耳を傾けることを知る。 人を許す心の大切さを学ぶ。	ご聖体の意味を学ぶ。		聖心女子学院にとって大切な聖人、マリア様について学ぶ。(聖マグダレナ・ソフィア、聖フィリピン・デュシェーン、感ずべき御母)	聖母戴冠式 みこころの祝日ミサ ロザリオの祈り ゆりの行列 クリスマス・ウィッシング 感謝のミサ
1年	私たちといっしょにいてくださる神について知る。 神が私たちをお造りになり、愛してくださっていることを知る。	イエスとはだれのことを学び、その生涯と教えについて学ぶ。	旧約聖書(天地創造、アダムとエバ、ノアの洪水など) 新約聖書(迷子の羊、ザアカイ、良いサマリア人、空の鳥、野のゆりなど)	祈りの言葉を覚える(主の祈り、アヴェ・マリアの祈り、詠唱、奉献の祈り、食前後の祈り)	聖心女子学院の児童としての自覚をもつ。	天地創造について知る。 自分自身の中にある神に向かう心と、悪い心(罪)があることを学ぶ。	ミサを体験する。		聖心女子学院にとって大切な聖人、マリア様について学ぶ。(聖マグダレナ・ソフィア、聖フィリピン・デュシェーン、感ずべき御母)	聖母戴冠式 みこころの祝日ミサ ロザリオの祈り ゆりの行列 クリスマス・ウィッシング 感謝のミサ